

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 4 月 10 日

事業名称		保健センター運営費[保健センター運営]										
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	保健センター費	事業番号	1	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	健康			課			庶務			係	課長名	志村 明子
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		2 - 1		
【施策名】 保健・医療の充実								総合計画書 (ページ)		47		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	保健センター建物				予算額							
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
建物管理が適切に行われ、利用者や勤務者の安全が保たれる				予算の適切な執行 決算額/予算額								
→												
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)								
管理・運営を適切に行った				決算額：施設管理に必要な費用の適切な執行								
→												
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標					
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標				
	対象指標	①の数値	円	7,651,000	7,400,000	6,114,000						
	成果指標	②の数値	%	88.0	89.0	86.5						
	目標	②の目標値										
目標値設定の考え方 年度ごとに適正な維持管理の内容が異なるため、目標設定は困難である												
活動指標		③の数値	円	6,741,987	6,586,023	5,287,432						
3 経費	事業費(実績)		円	6,741,987	6,586,023	5,287,432	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	6,741,987	6,586,023	5,287,432						
		特定財源	円									
		(うち受益者負担)	円									
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.0	1.0	1.0						
		所要人数(再任用)	人									
		職員人件費(再任用以外)	円	8,253,000	8,244,000	8,310,000						
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円	14,994,987	14,830,023	13,597,432							
4 環境変化等	(1) 開始年度 昭和58 年度											
	(2) 環境の変化 現保健センター建設(平成20年1月に現在地へ移転)後11年が経過し、施設・備品の老朽化が進んだ。											

事業名称	保健センター運営費[保健センター運営]			
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係 課長名 志村 明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	なし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	備品及び施設の老朽化			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	包括管理業務委託による点検、備品管理状況の確認			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
備品及び施設の老朽化				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名： 保健・医療の充実			
	☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止			
	【取組内容】			
	包括管理業務委託による点検の結果、修繕等が指摘されたものについて対応していく。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	施設管理における営繕箇所、備品耐用年数等必要な事項を把握し資料化し、計画的な更新を行う。			